

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
ボランティア 1											
対象	1 年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	三山慶人/藤田麻友美			実務経験	無	職種	教員				
担当教員紹介											
R&B、HIPHOPミュージックへの造詣が深くレコード会社において原盤制作、宣伝、営業に携わり音楽事務所ではアーティスト・作家のマネージメントや楽曲制作・ライブ制作に深く関わる。											
授業概要											
地域連携と地域貢献が目的である。自身の生活する地域社会において起こる社会問題や課題の解決に対して、単に行政や他者に求めるだけではなく、自分自身が自発的・主体的に関わる事で深い理解を示す。 また参加する事で従来にない新たな活動を展開する“先駆性”を生み出し、“受ける側”の個々のニーズに対応できる“個別性”を実現する。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
大田区からの依頼を中心に展開して行く。引率教員を中心にチームを組み、より深く地域社会との繋がりを持つことが目的なので催事、イベントへの参加者の意図を組みながら学生の持つスキルの向上にも努め、双方の向上に繋げる。											
成績評価方法											
試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する									
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
レジュメ・資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	事前打合せ/催事のテーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる										
第2回	事前準備/事前調査によって整理した情報を他者と共有する										
第3回	催事への参加/知的好奇心をもつてのぞみ、見識を深め、催事テーマについて深層まで探究することができる										
第4回	参加状況のまとめ/催事内容を振り返り、新たな発見や自信のスキルを認識することができる										
第5回	結果報告・レポート作成/結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる										